

Harmony

2026.1
VOL. 72
Harmony

専門団
だより



巨大貼り絵と立体貼り絵のコロナボレーション

昭和63年から生活したこの施設ともいよいよお別れということで、何か形に残そうと現施設の巨大貼り絵を制作しました。また「立体貼り絵」としてツリ型にした段ボールに折り紙を張り付けてクリスマスツリーにしました。両方とも見事な出来栄です。

インスタグラムもやっています！是非チェックしてみてください！



社会福祉法人
山梨県社会福祉事業団

もえぎ寮：中村 美菜

発行者 社会福祉法人 山梨県社会福祉事業団
〒400-0833 山梨県甲府市西油川町1-1-1 電話 055-2288-1018 055-2288-1248 URL https://www.yfj.or.jp

職員研修報告

新任職員研修 きぼうの家
介護士 上野 姫奈 (うえの ひな)

フォローアップ研修を通して仕事に慣れてきた今、一度仕事を振り返りこれから何を目標にしていけるのかを考える事が出来ました。自分自身の反省点で出てきた事が講義にあり、重点的にお話を伺って勉強になりました。研修を受けて今後の業務では、次に何をすべきなのか優先順位を決めて動いていきたいです。
そして日々、報連相を行うことで業務を円滑化し、利用者の方により良い支援を行っていききたいと思います。

中堅職員研修II 豊寿荘
支援員 田中 裕樹 (たなか ゆうき)

中堅職員として自身は組織の上下だけでなく、横の繋がりを生かしながら目標達成に向け関係者を巻き込み、動かしていくことが必要である事、円滑なコミュニケーションを通じ組織に貢献し、リーダーシップを発揮していく事が大事であると感じました。
部下や後輩を指導する時にはただ叱るという事だけではなく、目的を理解する事や内容の確認、タイミングが大切であり、考えや気持ちを伝える事の必要、叱る際には注意しなければならない事が重要だと知る事が出来ました。

ハラスメント防止研修 明生学園
主事 河西 萌奈 (かさい ももな)

研修を通して、パワハラの特徴や実際のケースから学ぶ対策を知ることができました。中でも「適切なコミュニケーションのある職場」という内容に共感しました。日々行われる職員同士の引継ぎや子どもとの会話、1つ1つの言葉かけに思いやりや肯定的な言葉(認める・褒める・感謝など)があるだけで、その場の雰囲気や和んだり、考え方が変わったりして、良い方向に向かっていくような感じがします。参考にしたいと思います。

アンガーマネジメント研修 サテライト桃源荘
介護士 竹川 三帆子 (たけかわ みほこ)

今回のアンガーマネジメント研修では、介護の現場での怒りの感情との向き合い方を改めて、考えるきっかけになった。
利用者の言動に、戸惑いや怒りを感じる場面は多いが、怒りの背景にある自分の価値観に気付く事で、冷静に対応できると学んだ。
また、感情が高ぶった時に一度距離を置く「タイムアウト」や6秒待つ方法など、現場で活かせる実践的なスキルが印象的だった。更に、怒りが発生した時の対処法だけでなく、日常生活習慣・物事の見方、コミュニケーションの方法等から自分の感情をコントロールすることができる事を学んだ。
今後は、利用者や職員との関わりの中で、気持ちを整えながら、丁寧な対応を心掛けていきたい。

介護技術研修 桃源荘
介護士 丸山 敦史 (まるやま あつし)

この度、介護技術研修に参加しました。主な内容は「人間の自然な動きを理解し、利用者、介護者共に負担の少ない介護技術を習得する。様々な介護の場面において、対応できる介護技術」でした。
現在勤務している現場では利用者様の人数も多く、様々な介助方法が必要となる為、普段、勤務中でトランスの方法を見直し、おさらい出来る時間はなかなか取れずいたので、今回の研修に参加出来て、うれしく思いました。
自分が普段多く使うトランス方法を実際に見ていただき、利用者様の足の角度、支えるために触れる手の当て方など、細かい部分の指摘を沢山いただきました。一つ一つに意味があり、その要点をしっかりと理解することで、初めて目的に合った正しい介助をすることが出来ました。また、自分の介助方法をしっかりと見直すことができました。

ご出産

令和7年 10月12日 桃源荘 介護士 笠井 彩さん (あや さい) 男の子 笠井 滯くん (れい かつ)

令和7年 10月6日 サテライト桃源荘 相談員 大勝 幸法さん (ゆきのの おおかつ) 女の子 大勝 琴葉ちゃん (ことば おおかつ)

ご結婚

令和7年 3月15日 きぼうの家 介護士 佐藤 正和さん (まさかず さとう)

令和7年 11月19日 きぼうの家 介護士 石倉 匠さん (たくみ いしくら)

編集後記

2025年は11月になってもしばらく暑さが続いていましたが、いつの間にか冬の到来を感じるようになりました。2026年新しい年を迎え、皆さまいかがお過ごしでしょうか。年末に掛け、各施設でも行事やイベントがあり忙しかったと思います。
これからの寒さや感染症に負けず、体調を崩す事なくお過ごしください。

豊寿荘 支援員 田中 裕樹

新人さん紹介 NEW FACE ①抱負 ②趣味・特技

サテライト桃源荘

介護士 坂東 真弓さん (まゆみ ばんどう)

- 前職の経験を活かし、利用者様が安心・安全な生活を送れるように尽力します。
- アニメ、漫画、ゲーム

桃源荘

作業療法士 秋葉 俊介さん (しゅんすけ あきば)

- 利用者様との関係を早く築き、病院や訪問といった今までの経験を生かして日常生活の質を保てるように精一杯関わっていききたいと思います。
- 音楽鑑賞、ライブ参戦、ソフトテニス

もえぎ寮

支援員 梶本 吉範さん (よしのり すきもと)

- 早く仕事に慣れ、皆様の力になれますように頑張っていきたいです。よろしくお願致します。
- キャンプ・映画鑑賞

もえぎ寮

業務員 若林 英子さん (えいこ わかばやし)

- 利用者の皆様と笑顔で楽しく働きたいです。
- 登山

秋祭り

今年度は学園内で秋祭りを行いました。催しではお箸キャッチ、射的、ストラックアウト、ピンポン玉入れを行いました。児童の友人や退園児童が集まり、楽しい時間が過ごせたと思います。児童の年齢に合わせて来年度はもっとレベルアップした催しができたらいいと思います☆



豊寿荘

秋祭り

10月に行われた豊寿荘の秋祭りです。今まで8月に納涼会として開催していた行事ですが、近年の猛暑を踏まえ時期を秋に変更し、今年は秋祭りとして開催する事になりました。輪投げ・ボウリング・わたあめとあり、利用者皆様楽しんでいました。



きぼうの家

そば打ち体験

11月に行われたそば打ち体験の様子です。きぼうの家の給食委託業者である日清医療食品さんの調理師インストラクターの高橋さんが講師をしてくださいました。そば粉と小麦粉を合わせるところから練って伸びて切るところまで、二八そばの説明を交えながら実演をしてくださいました。切る工程は実際に利用者も体験しました。うどんのように太いそばに仕上がっている方もいました。お昼はその二八そばと天ぷらを美味しくいただきました。



施設行事 report

サテライト桃源荘

秋祭り



10月22日、施設全体の行事として秋祭りを行いました。普段は各事業所ごとに行事を行っている為、数少ない全体行事の1つですが、デイサービス2事業所と入所、短期入所の利用者様が混ざり、輪投げやシュートゲームを楽しんだり、ボランティアで来て下さった方と懐かしい童謡を合唱したりと楽しく過ごすことができました。

もえぎ寮

もえぎ祭り

10月11日あいにくの雨でしたが、盛大にもえぎ祭りが行われました。豪華模擬店と共に、山梨県出身の実力派マジシャン水野 翔様によるマジックショーや、県内で活躍しているポップユニットチャイルドフット様のライブなどで大いに歌って踊り、雨にも負けない盛り上がりとなりました。現施設での最後のもえぎ祭り、招待者・ボランティア・保護者の皆様のご協力のもと、大成功で終わることが出来ました。



はまなし寮

秋まつり

10月25日にご家族の方も招待し、秋祭りが開催されました。昼食はカレーを中心にファミチキやつくね棒などの好きなおかずを選んでいただきました。3時のおやつには綿あめ、チョコバナナサンデーが提供され、皆さん美味しそうに召し上がっていました。食事を楽しんだ後はポッチャや輪投げ、演奏会が開催され、笑顔あふれるひと時を過ごす事ができました。



年頭の御挨拶

理事長 三井 孝夫



新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、「利用者本位」「健全経営」「地域貢献」という事業団の基本理念のもと、日夜、利用者様への良質なサービスの提供に努めていただいている職員の皆様から敬意と感謝の意を表します。

さて、今年の干支は、「丙午（ひのえ・うま）」です。

「丙」と「午」は、どちらも火の性質を持つことから「丙午」は火の力を象徴する年として、高まる行動力、積極的な挑戦が成長や成功を引き寄せる年であるとされていますので、今年は丙午に因み、「行動と成長」がテーマとなっている本を御紹介します。

日本では二十五年前に発刊されたペンサー・ジョンソン著の「チーズはどこへ消えた？」という、日本をはじめ世界のトップ企業が研修等に使う世界的ベストセラーのビジネス書であり、寓話です。

物語の登場人物は、迷路の中でチーズを探し求める二匹のネズミと二人の小人であり、チーズは私達が人生で追い求める仕事や家庭、財産、平穏な暮らし等を象徴しています。

二時間足らずで読み切れる平易な物語ですが、チーズを求めて右往左往する彼らの四者四様の姿に、如何に行動し成長、変革を成し遂げるのか、人生を送るのかを説く、深い内容が込められています。

興味の湧いた方は是非、手に取ってみたいと思います。

事業団にとっても今年度は、新たな経営計画の推進や新もえぎ寮の共用開始といったアクションを起こすこととなる年です。

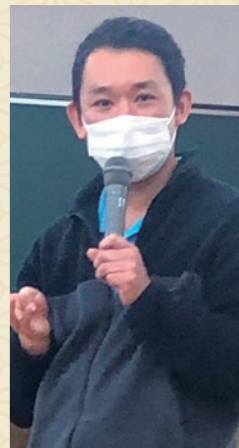
福祉・介護人材の確保と育成、経営の健全化などの重要課題が山積していますが、私もこうした課題に正面から向き合い、職員の皆様との情報共有、協調を図りながら事業団の成長と変革に取り組みますので、皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

最後に、新しい年が事業団がより発展する良い年でありますように、そして皆様と皆様の御家族様にとっても幸せな一年、成長の一年となることを祈念しまして年頭の御挨拶とさせていただきます。



Pen Relay ペンリレー

「私が思う、介護の魅力」



サテライト桃源荘 介護士長 倉澤 学

事業団で働き始めて、20年が過ぎました。もともと、普通の大学を卒業し、サラリーマンとして働いていた私が、介護士として働くようになり、まさか20年も続くとはいえ、自分でもびっくりしています。最初に働いていた会社は、もともと自分に向いておらず、2年ほどで退職しました。私には合っていなかったけど今でも思います。退職を機に、職を色々考えていたのですが、当時、きぼうの家で働いていた友人の誘いが、きっかけとなり、事業団で働くようになりました。私自身、ボランティアの経験もなく、介護福祉というものが全く分からないう状態で仕事を始めましたが、当時の介護士長をはじめ指導担当介護士などの熱心な指導により、無知な私でも何とか続けることが出来ました。そして、何より介護の楽しさを教えてもらったようにも感じています。当時の介護士は世間一般から「3K」と言われていました。いわゆる、キツイ、汚い、給料安い、ですね。世間からはそのようなみられてい

ました。しかし、そんな中でも、介護士の仕事を知らなければ知るほど面白さを感じ、介護士として今後も仕事をしたいと思ってしまうようになりました。事業団で働く前の職場では、常にノルマとの戦い、業績をあげなければならぬ為、仕事中、いつも眉間に皺を寄せ、頭を抱えながら仕事をしていました。自分自身に余裕もなく、仕事中に笑うなんてことはあまり記憶にありません。しかし、介護士は介助をしている時でも、コミュニケーションを取っている時でも、些細なことでも利用者さんより笑顔をもたらします。逆に、私たちが支援することでも日々の生活が豊かになり、利用者さんに笑顔を与えられることもできます。それが私が思う介護士の魅力ではないかと思っています。今現在、「介護士辞めようかな」と思っている方もいるかもしれませんが、もう1度初心に戻って、笑顔をもたえ、与えられる仕事は他にはないというところを、私自身の経験から皆さんにお伝えしたいと思います。

Q お勤めの健康法はありますか？

A 出勤時間が早いので、毎朝Eテレで6時25分から放送される「テレビ体操」をやっています。お蔭様でラジオ体操第1、第2とみんなの体操は完璧にマスターしました。体操を始めてから肩こりや関節の痛みなどはほぼ無くなりました。また、毎朝ヨーグルトに冷凍のブルーベリーを15粒ほど入れて食べています。その結果、先日健康診断で2年連続の両目「1.5」を獲得しました。

Q 一押しのお店はありますか？

A ドライブを兼ねてよく行くのが、長野県の塩尻市にある「東山食堂」です。ジンギスカンが有名な安くて美味しい人気店です。何店舗かありますが、まずは本店(塩尻市)が店の雰囲気も趣がありお勧めです。会計の際、サービスでソフトクリームを頂けるのも人気のポイントです。

Q 最近買った一番高い物は何ですか？

A フェンダー社の伝説のマスタービルダーであった「ジョン・クルーズ氏」が製作したエレキギターです。還暦の記念に購入したこのギターは、ボディカラーが赤の下地に金をスパークした、誠におめでたい色をしています。

Q 引退後にかなえない夢は何ですか？

A あまり忙しくない喫茶店のマスターです。のんびりと拘りの珈琲をいれながら、常連のマダム達と会話を楽しむ感じのお店がいいですね。月に一度、マスターのギター演奏を披露するのもいいですね。

Q 今、はまっているYouTubeはありますか？

A AIが生成した音楽で、歌謡曲をソウル風などにアレンジした動画にはまっています。「Funny J-POP」のチャンネルが特にいいですね。人の声も楽器演奏も全てAIによるものですが、ここまでくると少し怖いくらいです。原曲よりもカッコいいアレンジになっている曲が沢山ありますので是非視聴してみてください。



もえぎ寮
寮長
篠原 英雄さん
しの はら ひで お

職員直撃!

きぼうの家

Staff Interview

Q 事業団で働いてどれくらいになりますか？

A 14年になります。

Q 仕事のやりがいを教えてください。

A 利用者様の笑顔を見守ることができるところです。



きぼうの家
介護士
伊藤 昌恵さん
いとう まさえ

Q お写真のワンちゃんは何？

A 愛犬のマリオです。犬種はトイプードルです。

Q お休みの日は何をしていますか？

A 愛犬と遊んでいます。

Q 何か人に自慢できることはありますか？

A 早起きです。

Q どんな時に幸せを感じますか？

A 愛犬と一緒に寝ているときです。

Q 最近ハマっていることは何かありますか？

A 愛犬と靴下を投げ合って遊ぶことです。ただまっすぐ投げるのではなく、左右に振られるので私が遊ばれている感じです。

Q 今一番欲しいものは何ですか？

A 掃除機です。

Q 他に欲しいものは無いのですか？

A 他には無いです。むしろもうお金にも興味がありません。(笑)生きていくのに必要なだけあればなって感じます(笑)

Q どうして事業団を選びましたか？

A きぼうの家に見学に行き、ここで働きたいと思いました。

Q この仕事には何が大事(必要)だと思いますか？

A 笑顔です!最近はずいぶん失いかけていますが…(笑)

Q 福祉以外どんな仕事を考えていましたか？

A 社長秘書です。

Q 一押しのお店はありますか？

A 焼肉前田です!同級生がやっていて、何を食べてもハズレ無し!ランチにもついてくるキムチと杏仁豆腐が絶品!!もちろん店主手作りです。舟久保の紹介と云ってくれば、秘蔵のお肉が出てくるかも?(笑)

Q 座右の銘を教えてください。

A 人にやさしく!

Q おすすめの映画はありますか？

A デッドマン・ウォーキング。ショーン・ペンが大好きです!!

Q 職場の雰囲気を一言で表現すると？

A 東山動物園。

Q 小さいころどんな子どもでしたか？

A スケボー少年でした。

Q あなたにとってのアナザースカイは？

A 祖師ヶ谷大蔵。学生時代に住んでいて、いい事から悪い事まで…。

Q 今の仕事をしていなかったら何になっていたか？

A 一生コンビニかパチンコ屋で働いていたと思います…。

Q 今、はまっているユーチューバーは誰ですか？

A たっくーです!寝落ちに重宝しています。

Q 今年チャレンジしてみたい事はありますか？

A 東山動物園に行ってコモドラゴンとラーテルを見たいです。

Q お酒は何が好きですか？

A サッポロ黒ラベルです。

Q お酒のおつまみで何が好きですか？

A ホタルイカの沖漬けが好きです。

サテライト桃源荘
介護士
舟久保 好孝さん
ふな く ほ よしたか



公益財団法人 JKA 競輪 補助事業完了のお知らせ

JKA Social Action
競輪とオートレースの補助事業

- ◎補助事業名 2025年度 福祉機器の整備 補助事業
- ◎補助事業者名 (福) 山梨県社会福祉事業団
理事長 三井孝夫
- ◎事業の内容 特殊浴槽一式の更新
- ◎補助金額 4,496,250円
- ◎導入機器 (株) アマノ
・マリンコートリモ(薬液タイプ) SB7000RC
・フラット担架 SB7300N
・電動コンパクトストレッチャー SB7450N
- ◎完了年月日 2025年9月10日



豊寿荘ではこの度、公益財団法人JKA様から「2025年度 福祉機器の整備 補助事業」に係る補助金を頂き、特殊浴槽一式の更新を行いました。公益財団法人JKA様をはじめ、ご協力を頂きました関係者の皆様に謹んで感謝申し上げます。

豊寿荘の特殊浴槽は、導入から17年以上が経過、故障発生の不安を感じつつ入浴介助を行っていました。新たな特殊浴槽となり、入居者の皆様に「安全・安心な入浴」が提供できるとともに、職員の業務負担軽減も図ることができています。

生きがい支援プログラムのご紹介

もえぎ寮では、毎日生きがいを持って充実した生活が送れるよう、利用者様の年齢や身体機能・嗜好に合わせ、様々な支援プログラムをご用意しております。

●機能訓練プログラム

毎日ボール・ヨガ・タオル・脳トレ体操などのメニューを日替わりで行っております。また週2回近隣を20～30分かけてのウォーキングや専門インストラクターによる「笑顔deからだトレーニング」など、さまざまな機能訓練プログラムをご用意し、楽しく身体を動かしております。



●選択プログラム

外部講師によるフラワーアレンジメントやダンス、絵を描くことで心身を癒すアートセラピー、習字教室、アロマセラピーなどを行っております。たくさんの外部講師の皆さまのご協力により、様々な体験をすることができています。プログラムをしながら先生たちと談笑できる時間はとても貴重です。



●生産活動プログラム

現在は(株)野草のさとして週2回農業のお手伝いを行っています。また山梨市のクラフトジン蒸留所「GEEKSTILL」さんが製造販売しているジンキップの内職作業を行っております。社会に関わることを生きがいに行っている利用者様への個別プログラムです。



●文化活動プログラム

もえぎ寮の利用者様はとにかく音楽が大好きです。ボランティアによるハーモニカやキーボード、ギターによる演奏会をほぼ毎週行っています。また「モエカラ」として週1回通信カラオケ機械を利用した本格的なカラオケを行っております。



「彩り支援」の実施

～利用者様の生活に「彩り」を添える支援～という名でコロナ禍をきっかけに始まった支援です。コロナ禍の真只中わたしたちは感染対策をしながらも外で普通の生活をしているのに、なぜ利用者様は外出を控えなければならないのか?という葛藤の日々。

利用者様に「今一番何がしたいですか?」と尋ねると「家に帰りたい」「旅行に行きたい」「美味しいものを食べたい」と答えます。「私達が普段普通に行っていることを利用者様にもしていただく!」ということで、利用者様の「～したい」の希望を必ず実現するため職員一致団結して2年前から取り組んでいる支援です。

今年の実施内容は、富士山や箱根、鴨川、横浜など、1泊旅行を兼ねて温泉や水族館へ出かけて美味しいものをたらふく食べたり、普段なかなか会えないご家族様の元へ出向いてお墓参りや食事をしたり、レジャー施設やヒーローショーなどに出かけたりと盛りだくさんの内容です。この彩り支援は1年かけて少人数での旅行や日帰り外出を入所・通所利用者様全員に実施しています。「来年は～したい」と今から嬉しそうに話しかけてくれるのを聞くと支援者も嬉しくなりますね。



自立課題

「自立課題」とは、主に自閉症の利用者様を対象にした机上で行うことを中心とした教材で、「構造化」という手法を用いて、初めから終わりまで自分ひとりで行うことができるように設定された活動です。自閉症や行動障害のある人にとって、毎日の暮らしはとて分りにくく、見通しのない怖さの中で日々を送っているとされています。本人に適した「自立課題」を提供できれば日課の柱となり、安定した気持ちで過ごすことができます。

現在3名の支援員パートを増員して支援体制を強化し、先日は東京都の先進施設へ見学に行くなど、今もえぎ寮で一番力を注いでいる個別支援プログラムです。



ここどんな施設? もえぎ寮

施設紹介

障害者支援施設もえぎ寮は大月市の百蔵山の麓にあり、昭和63年4月1日に開所しました。朝は鳥のさえずりで目覚め、夜は満天の星空を眺められる自然豊かな場所にあります。主に知的障害を持つ利用者様が毎日生きがいをもって充実した生活が送れるよう支援する施設です。

現在、大月市猿橋町桂台に新施設を建設しており、来年6月頃には引越しを控えています。障害者支援施設の「新しいカタチ」を目指し、「自閉症支援グループ」「ダウン症支援グループ」「精神障害支援グループ」と、それぞれの障害に特化した支援を日々模索しています。また、ボランティア様や外部資源のご協力を頂きながら「生きがい支援プログラム」の様々な支援プログラムにより個人が安心して活動できる環境づくりに日々邁進しています。

引っ越しが楽しみです!

現在、新しいもえぎ寮を山梨のマチュピチュ(空中都市)と呼ばれる自然豊かな丘の上にある新興住宅地「パストラルびゅう桂台」に建設しています。令和7年6月26日に地鎮祭・起工式を行い、積水ハウス株による工事が順調に進んでいます。

新施設の設計は「施設」ではなく「家」をイメージしています。全室個室。利用者様の立場に立って使いやすさを追求した設計となっています。設備は最新式のものを導入し、安心・安全な生活が送れるよう工夫されています。清々しい朝の目覚めから始まり、1日の疲れを癒しながらゆったりと眠りにつけるような、心温まる我が家の完成を目指します。



職員トピックス①

滋賀県民から見た大月市の魅力

支援員 稲垣基子

私の出身は滋賀県です。自然と利便性の良さから移住者が増えており、特に子育て世代に人気です。夫の仕事をきっかけに大月市に移住しました。こちらに来てびびりしたは関西弁がこんなにも目立つてしまふのか!ということ。ある日息子の友達に「なんでユーチューバーみたいな喋り方してるの?」と聞かれ、関西弁の自分ごとでもレアな存在であることを知りました。近所は畑ばかりなので野菜をよくもらいます。パン食だった食生活がご飯食に変わり、毎日味噌汁を作る生活になりました。そして週末はテニスや、今後は味噌作りなどが目標です。我が家にはテレビがありません。周りは山だらけで夜は真っ暗になるので寝る時間も早くなりました。桂川も近いので川遊びも魅力です。大月市の魅力は自然豊かでコンパクト。近所の方たちも温かい。なかなかコントロールできない大きな関西弁を発しながら楽しくお仕事させていただいています。



職員トピックス②

暇つぶしで始めた趣味でなんと全国大会出場

栄養士 中村 美菜

元同僚に子供に教えてほしいと頼まれ、暇つぶしで始めたミニバスケットボールの指導。だんだん暇つぶしでは収まらなくなり、練習や試合、遠征で予定はぎっしり。暇なのは月に1日程度と年末年始だけの生活となりました。指導20周年の節目の今年、11月に開催された全国大会予選で見事初優勝を飾り、3月に行われる全国大会の切符をゲットしました。チームに関わるすべての人たちに感謝し、東京で行われる本大会を大いに楽しみたいと思います。

